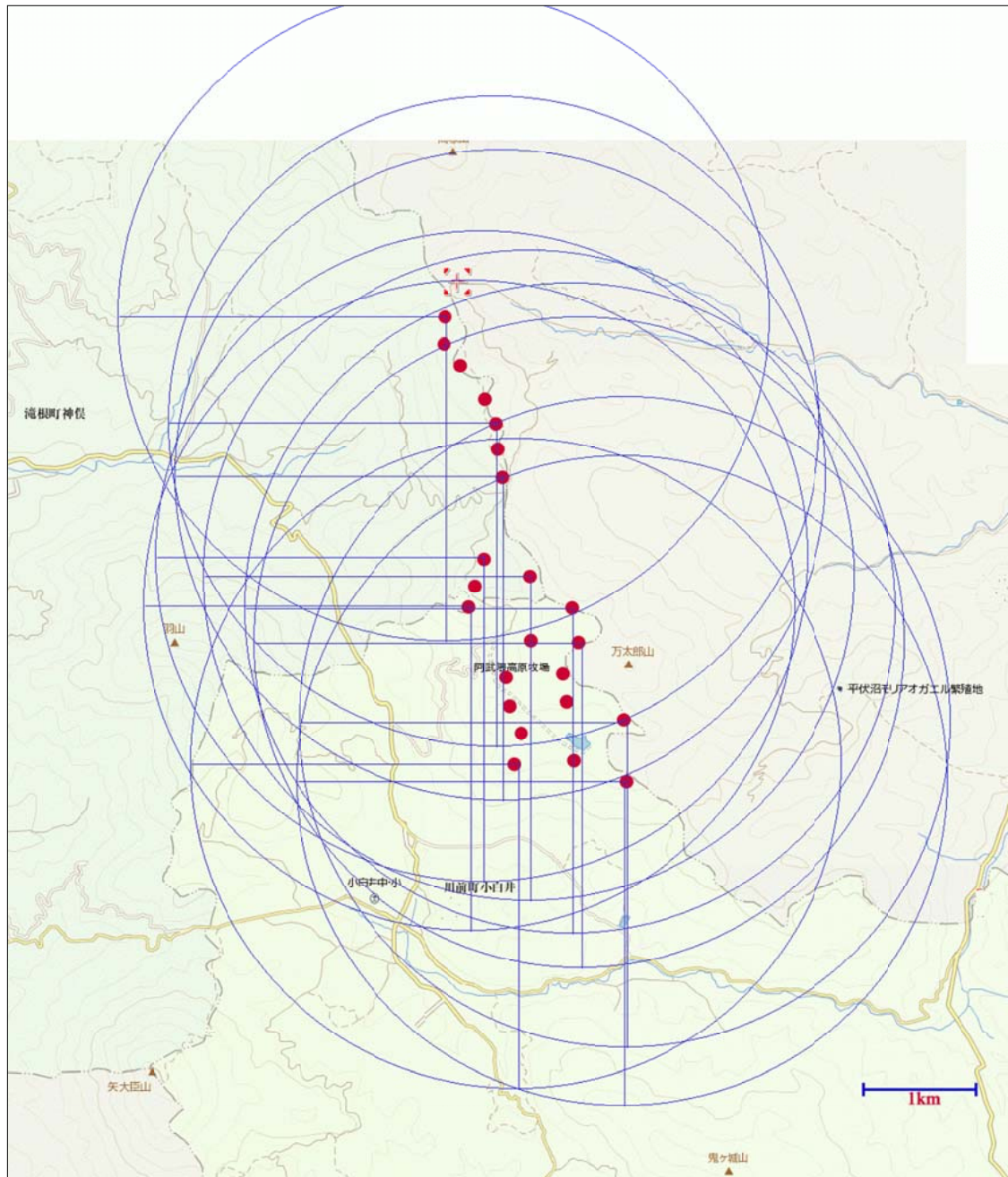


資料③ 風力発電事業計画位置関係図

滝根小白井風力発電事業

事業者：株式会社ユーラスエナジー滝根小白井（株式会社ユーラスエナジージャパンより引き継ぎ）

場所：福島県田村市滝根町大字神俣 金山牧場 および いわき市川前町小白井 阿武隈高原牧場
2000kw×23基 工事着手の届出 平成19年5月9日



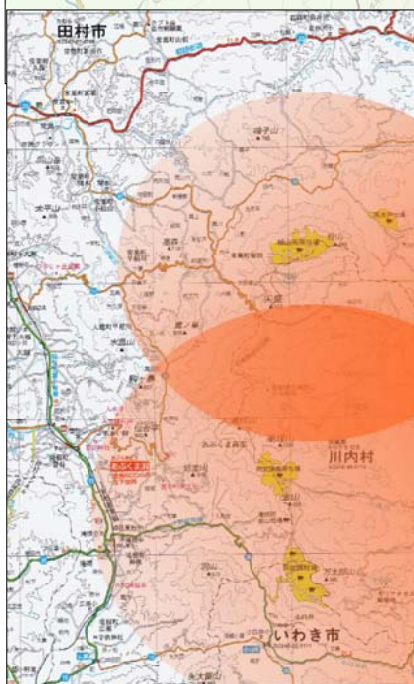
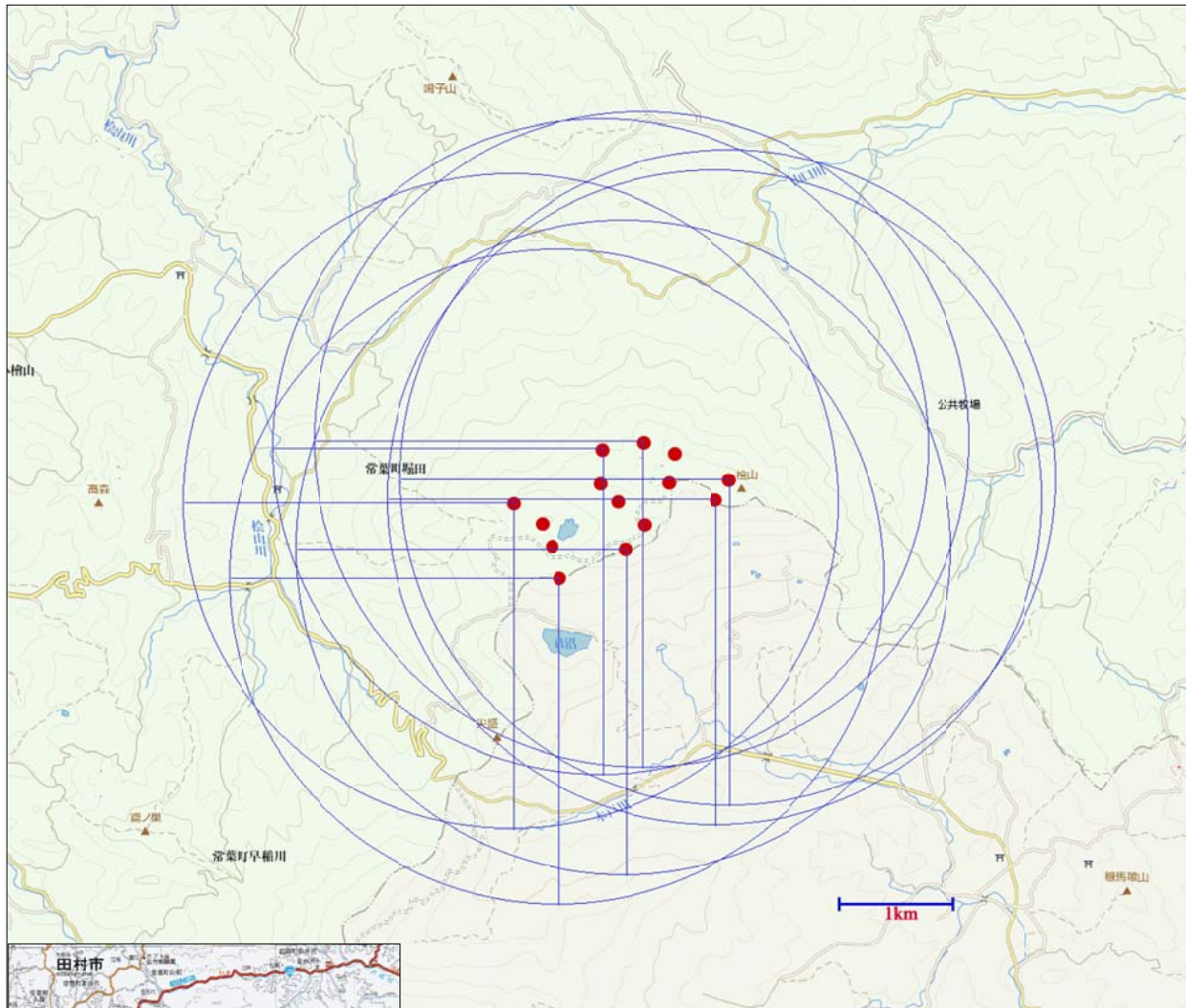
上図、青い円は3km圏内を示す。2km圏内にいわき市立小白井小学校中学校（いわき市）や、モリアオガエル繁殖地として国の特別天然記念物指定を受けている平伏沼（川内村）がある。至近に県道小野富岡線が通り、道沿いには多くの民家が存在する。1km圏内の至近距離にある民家も複数存在する。

松山高原牧場における風力発電事業

事業者：株式会社グリーンパワー常葉（株式会社斐太工務店より引継ぎ）

場所：福島県田村市常葉町大字堀田字大平121（松山牧場跡地）他

2000kw×14基 工事着手の届け出：平成20年4月14日



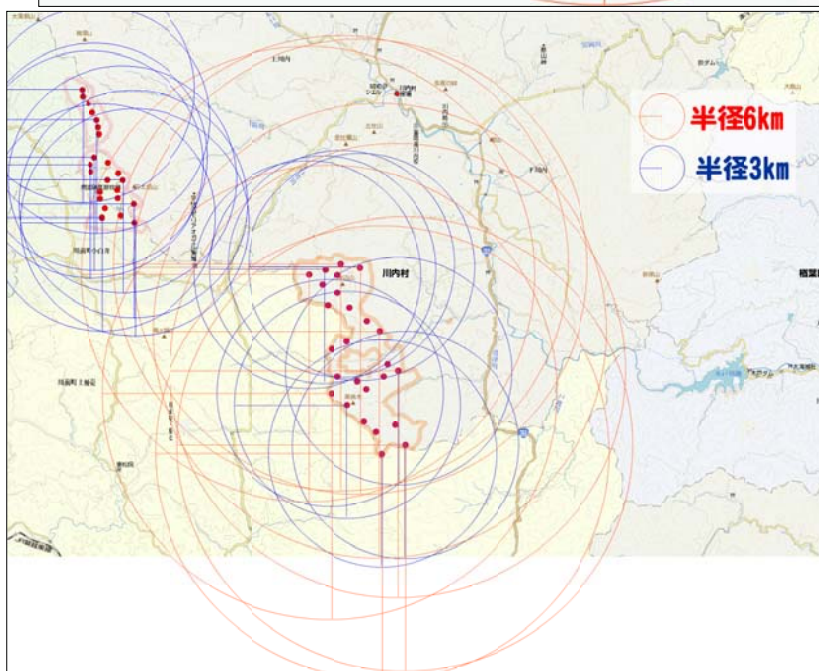
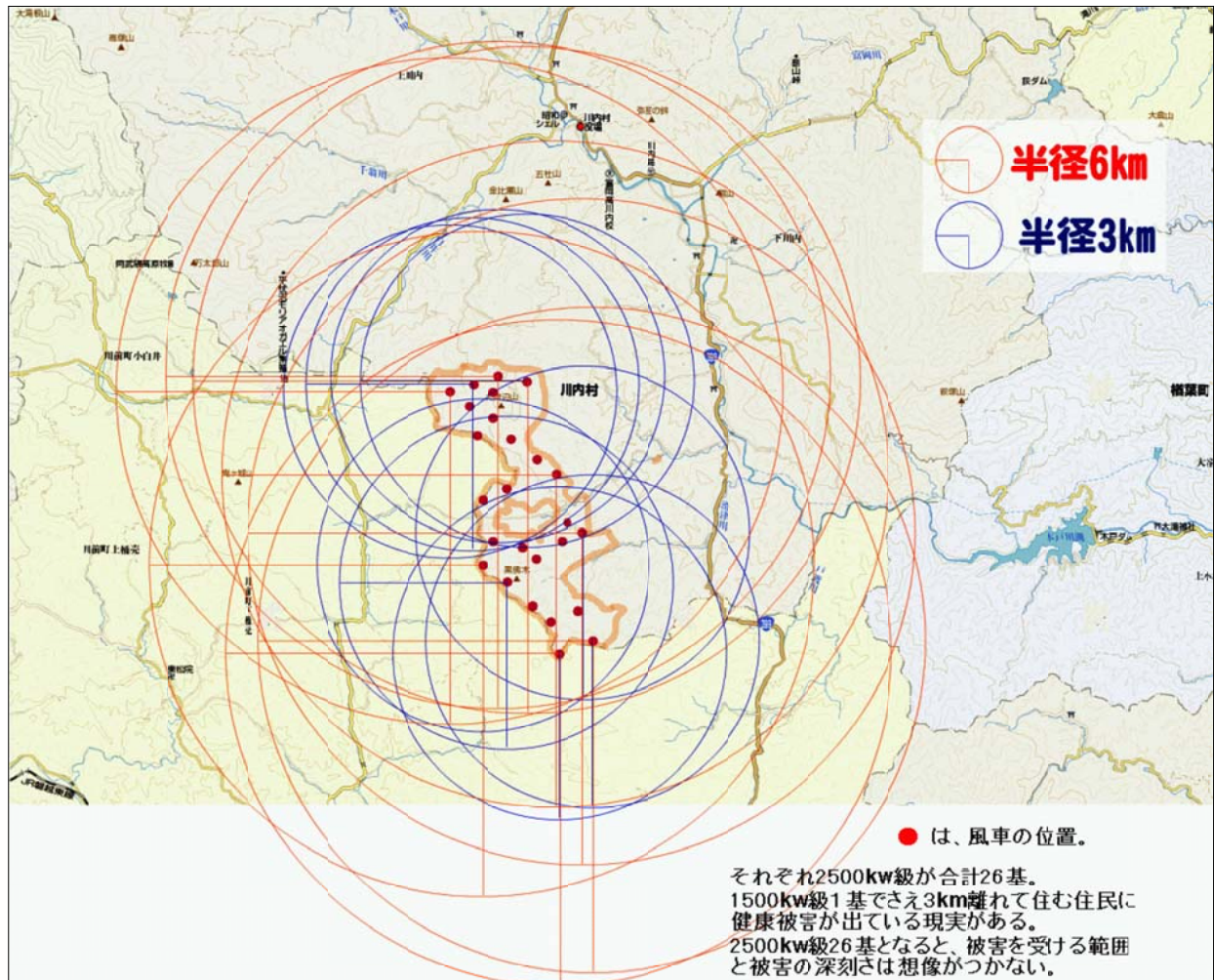
上図、青い円は低周波健康被害を受ける可能性があると思われる3km圏内を示す。3km圏内に生活基幹道路が走り、多くの民家が存在する。

なお、滝根小白井風力発電建設地の北に位置し、間に挟まれる大滝根には、自衛隊大滝根山分屯基地（レーダーサイト）がある。三重県青山高原の風力発電施設では、同様に近くに自衛隊のレーダー基地があったため、影響を懸念して、風車群をわざと風の当たりにくい場所に建てたという事例がある。滝根小白井と檜山高原の両風力発電施設が稼働した場合、レーダーサイトがどのような影響を受けるのか、あるいは受けないのかは不明。（低周波とレーダーの関係については資料を見つけることができなかった。また、複数の発信源からの低周波がぶつかり合う場所では、増幅されるか打ち消し合って減衰するかのいずれかと言われているが、地形や天候など複雑な条件が関係するため、これに対しても結果の予想は難しい。）

左は両発電事業建設地の位置を示したイメージ図。

CEF福島黒佛木ウインドファーム事業

事業者：クリーンエナジーファクトリー株式会社
場所：双葉郡川内村大字下川内字三ツ石501-1 他
2500kw×26基



上図、青い円は3km圏内、赤い円は6km圏内を示す。3km圏内に生活基幹道路が走り、多くの民家が存在する。滝根小白井風力発電建設地の東に位置し、両発電施設からの3km圏内は一部相互に食い込んでいる。このエリアでは、双方から発する低周波の相互干渉による影響が出ることも考えられる。間に挟まれるいわき市川前町、川内村の西部分、生活基盤道路である県道小野富岡線沿線には多くの民家が存在する。モリアオガエル繁殖地として国の特別天然記念物指定を受けている平伏沼もこのエリアに位置する。(左は滝根小白井風力発電建設地も加えた位置と影響範囲のイメージ図)